

2025 年 9 月 25 日

2025 年度 第 28 回日本知的障害者選手権（25m）水泳競技大会

監督者会議資料

（一社）日本知的障害者水泳連盟
大会実行委員会

1. 競技について

- （1）本競技会は、世界パラ水泳連盟（WPS）競泳競技規則および 2025 年日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
- （2）競技は、タイムレース決勝 10 レーンとし、タイムスケジュールどおりに行う
- （3）競技は、種目別・男女別にクラス別で行う。但し、参加人数により一部のクラスを合同レースにて行う。
- （4）クラス分けは、年齢により知的障害区分は 5 クラス、ダウン症区分は 2 クラスに分けて行う。
- （5）招集は、招集所への集合時間を競技の 5 レース前からとする。
- （6）本人確認のため必ず A D カードを携帯すること。会場内では、常時首から下げておくこと。
- （7）スタート台、バックストロークレッジの調整は、各自で行うこと。誘導員が補助できる A D カードにはスタート位置・バックストロークレッジの使用の有無を記入しておくこと。
- （8）招集所において、水着の承認マーク、ユニフォーム・キャップ等の確認を行う。水着の承認マークが剥がれているものは、メーカー名・品番を記載した用紙を招集員に提出すること。また、承認水着でないものでは、レースには出場できない。商標規程に違反したユニフォームは着用することができない。※飲み物のラベルも剥すこと。
- （9）計時は全自動装置で行う。ライトタッチにより機械が作動しなかった場合には半自動による計時タイムを記録とする。ターンおよびゴールのタッチは強くしっかりと行うこと。
- （9）本競技会は、上訴審判団を設置する。

2. スタートについて

- （1）スタートは 1 回のみとし、やり直しは行わない。

3. 退水について

- （1）退水については、全選手が泳ぎ終わるまで自分のレーンで待機すること。
- （2）待機した選手は、審判長の 2 回のショートホイッスル後、0～4 レーンの選手は原則として 1 レーン側のプールサイドから、5～9 レーンの選手は原則として 9 レーン側のプールサイドから退水すること。

4. 棄権、リレーオーダーの届け出について

- （1）棄権・訂正用紙等は 1 階受付にある届け出用紙に記入し、競技開始 1 時間前までに招集所に届け出ること。
- （2）指定時間以降も、棄権の事実が明らかになった時点で速やかに届け出ること。本大会では、棄権料は徴収しない。
- （3）リレーオーダー用紙は、1 階受付に用意されている「リレーオーダー用紙」に必要事項を記入し、各種目の競技開始予定時刻 1 時間前までに招集所に提出すること。

5. 抗議について

- （1）競技中に発生した事柄に関する抗議は、発生後 30 分以内にそのチームの監督または代表者が抗議書に必要事項を記入の上、抗議料 30,000 円(現金)を添えて文書を大会本部に提出すること。

6. 表彰・記録証について

(1) 障害区分・年齢クラス別に、1位～3位にメダルを授与する。表彰式は行わない。

(2) 競技後、プールサイドにてメダルを授与する。

記録証は、受付にて配布する。いずれも後日郵送は行わない。

7. 全体スケジュール

	公式練習日	大会1日目
日 付	9月27日(土)	9月28日(日)
開 門 時 間	13:00	8:00
競 技 開 始	(公式練習)	10:00
競 技 終 了	13:00～16:00	15:15
閉 門 時 間	16:30	16:00

監督者会議：9月28日(日) 8:45～ 招集所

開 会 式：9月28日(日) 9:45～

※予選競技終了後、国際大会の報告会・トロフィ授与式(6月大会)を行う。

8. プールの使用について

(1) メインプール

① 水深は1.4m、水温は27.5℃に設定する。

② 練習は、競技開始の15分前までとする。

③ 昼休みの練習は、午後の競技出場者のみとする。

④ 練習時のメインプールのレーン指定は、次の通りとする。

0レーン : ダッシュレーン

(バックストロークレッジ専用レーン__スタート側からの一方通行とする)

1・2レーン：ダッシュレーン(飛び込み専用レーン_スタート側からの一方通行とする)

1～8レーン：フリーレーン(周回レーン)

⑤ 使用できる器具は、ビート板(キックボード)とブイのみとする。

⑥ 公式スタート練習は、午前9:10～9:40、午後12:15～12:50に行う。状況により、ダッシュレーンの増設を行う。

(2) アッププール(競技会プール横)

① 水深は1.4m、水温は27.5℃に設定する。

② 0・1レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、飛び込みは不可とする。

③ 使用できる器具は、ビート板(キックボード)とブイのみとする。

④ 開会式、国際大会報告会の際は、練習を中断すること。

9. 水泳場の使用について

(1) 館への入退場は、正面1階入り口のみとし、観客先は2階のスタンド席のみ使用できる。

(2) プールサイドはウォーミングアップ時を除き、ADカードを持っている付き添い者・選手以外は立ち入り禁止とする。応援は観客席で競技に支障がないよう行うこと。

(3) プールサイドでは、水分補給のための飲料は持ち込めるが、食事を摂ることはできない。

(4) 水着のままや濡れた身体で館内を歩かないこと。

(5) ゴミは所定のゴミ袋へ捨てること。

(6) 施設・設備等の汚損、破損については修理実費を請求する場合がある。

(7) 忘れ物は、貴重品以外は、当日廃棄処分する。

10. 更衣室について

- (1) ロッカーキー紛失の場合、¥3,300-を負担すること。

11. 競技結果、映像配信について

- (1) 大会結果は、1階受付付近の掲示板を確認すること。
- (2) 日本知的障害者水泳連盟 公式 YouTube チャンネルにて LIVE 配信を行う。

URL : <https://www.youtube.com/live/J5aQpbeqcok?si=nPrpka3i6Ag2nF5i>

12. ドーピングコントロール手続き

- (1) 本大会は、WPS 公認大会として JADA によるドーピング検査を実施する。大会当日 18 歳未満の参加者は、18 歳未満競技者親権者同意書（JADA のホームページより入手）を用意しておくこと。

13. その他

- (1) IPC のライセンスプログラムに基づき、WPS 登録をした選手は、WPS へ記録を報告する。
- (2) 会場における事故等については、応急処置のみとし、その他の責任は負わない。
- (3) 1階ロビー付近に、協賛各社のブースが設置される。

「福祉ネイル体験ブース」

「デンバジャパン_体験ブース」 <https://health.denba.jp/charge/index.html>